

健康診査を受けましょう

無料受診期間は10月31日(土)まで。忘れず受診を!

特定健康診査

対象 市の国民健康保険(国保)に加入する40歳~74歳の人を対象に指定医療機関で実施しています(対象者には6月末に受診券を郵送しています)。

※6月1日以降に国保に加入手続きをした人で、今年度特定健康診査を受けていない人は10月30日(金)までに健康推進課で手続きしてください。

後期高齢者健康診査

対象 後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人

申込み 次の①、②の人は申込不要。

①昨年度に後期高齢者健康診査を受けた人、②75歳に達する人(昭和14年8月1日~昭和15年7月31日生)

それ以外の方は、健康推進課窓口で申し込みいただくか、ハガキに<後期高齢者健診申し込み>と住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、10月30日(金)までに健康推進課へ郵送(当日消印有効)してください。

生活習慣病予防健康診査

対象 生活保護を受けている40歳以上(年齢基準日:平成28年3月31日)の人

申込み 生活支援課で「生活保護受給証明書」の交付を受け、10月30日(金)までに健康推進課へ申し込んでください。

※上記のすべての健診において「受診券」、「受診票」の紛失や破損などにより再交付を希望される人は健康推進課へご連絡ください。

※やむを得ない理由で期間内に受診できない人は、10月30日(金)までに健康推進課で手続きすると、11月30日(月)まで受診可能です。

子宮がん検診

実施期間 平成28年2月29日(月)まで

申込期限 平成28年1月31日(日)

場所 京都府下の指定医療機関

対象 20歳以上の女性(検診年齢は平成28年3月31日基準)

内容 問診、内診、子宮頸部細胞診 費用 無料

子宮がん検診は、平成20年度から2年に1回になりました。平成26年度に市の検診を受けた人(クーポン券受診者含む)は受診できません。

申込み 健康推進課窓口で申し込みいただくか、ハガキに子宮がん検診、住所、氏名、生年月日、満年齢、電話番号、受診予定の医療機関名と住所を記入し、郵送してください。

市役所北側駐車場等の利用停止について

胃がん検診実施(9月~12月の間に14回予定)に伴い、検診車が停車するため、市役所北側駐車場と駐輪場の一部は終日利用できません。ご迷惑おかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願い致します。

10月の検診実施日 1日(木)、15日(木)、30日(金)

第32回歯のひろば



幼児から成人まで、歯に関するあらゆる相談に応じます。日時 10月18日(日)午前10時~午後1時 場所 文化センター小ホール 内容 歯の健診および相談、歯みがき指導、フッ素塗布、入れ歯・歯並び・歯周病相談 ※先着500人のお子さんにカルシウムたっぷりのおやつをプレゼント。また、来場者には歯ブラシ、健診を受けた人にはミラーも差し上げます。

肝炎ウイルス検診

実施期間 10月31日(土)まで 申込期間 10月30日(金)まで(郵送の場合は10月23日(金)必着)

場所 市内指定医療機関および京田辺市・宇治田原町・井手町の指定医療機関※市外の指定医療機関で受診される場合は、指定の有無を医療機関でご確認ください。

内容 問診、血液検査(B型、C型肝炎ウイルス検査)

対象 40歳以上(平成28年3月31日基準)で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのない人

※郵送で申し込まれた人には、受付後、受診票を送付します。

費用 無料 申込み 健康推進課窓口で申し込みいただくか、ハガキに検診名、住所、氏名、生年月日、満年齢、電話番号を記入し、郵送してください(申込最終日の消印有効)。

前立腺がん検診

実施期間 10月31日(土)まで

場所 実施医療機関

内容 血中PSA値測定 対象 55歳以上の男性(前立腺がんで治療中およびPSA値経過観察中の人は除く)

費用 無料 申込み 住所、氏名、生年月日が確認できるもの、および健康保険証を持参し、直接、実施医療機関で受診。

お米を主食とした栄養料理教室

日時 11月13日(金)午前10時~正午

場所 男山公民館

定員 24人(先着順)

費用 500円

献立 洋風散らし寿司、焼き鮭の南蛮風味、小松菜のスープ、りんごのコンポート

持ち物 エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具

申込み・問合せ 11月6日(金)までに電話で健康推進課へ

高齢者(65歳以上)のインフルエンザ予防接種

接種期間 11月2日(月)~平成28年1月30日(土)

申込期間 10月1日(木)~平成28年1月15日(金)

対象 ①65歳以上、②60歳~64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障がいがあり、身体障害者手帳の内部障害1級と認定されている人※①

予防接種の申込方法

Table with 3 columns: ① 市内指定医療機関(表②)で接種希望自己負担1,000円(市民税課税世帯) → 直接医療機関へ(市への申込不要) ※保険証または各種受給者証を持参; ② 市内指定医療機関で接種希望無料(市民税非課税世帯・生活保護世帯) → 健康推進課へ事前申し込み; ③ 他市の医療機関等で接種希望 → 健康推進課へ事前申し込み

※世帯とは、同じ住民票にのっている家族。 ※②・③の接種後の申し込みは出来ません。

八幡市指定医療機関

Table with 4 columns: 医療機関名, 住所, 電話番号, 予約(※). Lists various hospitals and clinics in Yamanashi Prefecture.

※各医療機関の問い合わせは診察時間内。京都八幡病院は午後1時~5時。みのやま病院は午前8時30分~午後5時。渡部医院は午前9時~正午。

かかりつけ薬局(薬剤師)、お薬手帳(京都e-お薬手帳)を活用しましょう!

「かかりつけ薬局(薬剤師)」を決め、1カ所ですべての調剤を受けることで、医薬品の重複投与や相互作用(飲み合わせ)による副作用を未然に防ぎ、薬を安全に使用することができます。

また、突然の事故や入院時、災害時には、飲んでる薬の情報を記録した「お薬手帳」が医師などにとっても重要な情報となり、より安全に、効率的な治療を受けることにつながります。京都府では、スマートフォンを使った電子版お薬手帳「京都e-お薬手帳」の運用を昨年開始しました。

「かかりつけ薬局(薬剤師)」、「お薬手帳(京都e-お薬手帳)」を上手に活用しましょう。

問合せ 京都府山城北保健所衛生室(☎0774-21-2912)

・②いずれも年齢は接種日基準、市内に住民票がある人。 費用 1,000円(市民税非課税世帯・生活保護世帯の人は、接種前に健康推進課で免除申請すると無料になります) ※表①参考 事前申込方法 申請書に記入し健康推進課へ提出してください(申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます)。

Table ①: Summary of application methods for influenza vaccination.

表②

Table ②: List of designated medical institutions in Yamanashi Prefecture.

休日応急診療所 ☎983-3001 小児救急医療 小児救急医療電話相談 ☎#8000 または ☎661-5596

保健医療

市役所への問い合わせは
☎983-1111(代)へ

- ◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ（個別に問い合わせがあるものを除く）。
- ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
- ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
- ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。
- ◎健康推進課で実施する事業は暴風警報が発令（午前の事業は午前7時時点、午後の事業は午前11時時点）されている場合中止となります。

▶マタニティスクール

これからお父さん、お母さんになる人が対象。申し込みは電話で健康推進課へ（いずれも先着20組）

パート1「デンタルケア&絵本」

▶10月8日（木）午後1時30分～4時、母子健康センター2階

パート2「体重管理のコツと簡単レシピ（試食）&先輩ママとの交流会」

▶10月15日（木）午後1時30分～4時、文化センター3階第6講習室

パート3「出産の準備と育児」

▶10月30日（金）午後1時30分～4時、母子健康センター2階

▶離乳食教室

日時 10月15日（木）午後1時30分～4時
場所 文化センター3階第4、6講習室
定員 おおむね先着15組
持ち物 エプロン、手拭き、筆記用具、おむつ、ミルク、母子健康手帳
申込み 10月9日（金）までに電話で健康推進課へ（当日欠席のときは必ず連絡してください）

▶10月の各種健康相談

▼窓口リハビリ相談（要予約）

20日（火）母子健康センター
40歳以上が対象。作業療法士または理学療法士が運動や福祉用具などの相談に応じます。

▼窓口健康相談（要予約）

20日（火）母子健康センター
40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。

▼高齢者健康相談

15日（木）南ヶ丘老人の家
22日（木）八寿園
27日（火）都老人の家・有都福祉交流センター
65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。

※時間は午前9時30分～11時。都老人の家・有都福祉交流センターは午後1時30分～2時30分。
※窓口リハビリ相談・窓口健康相談は事前に健康推進課へ予約を。

10月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	11月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	9日（金）	午後1時～2時	平成27年6月1日～6月20日生 平成27年6月21日～7月10日生	16日（月）
		26日（月）			
10カ月児育児健康相談 ※①	男山公民館	1日（木）	午前9時30分～10時30分	平成26年11月生 ※上記以外の乳幼児も希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。計測・相談に応じます（予約不要）。	5日（木）
	母子健康センター	2日（金）			6日（金）
	美濃山コミュニティセンター	5日（月）			2日（月）
	橋本公民館	6日（火）			10日（火）
	子育て支援センター（男山指月）	7日（水）			4日（水）
	八幡人權・交流センター	9日（金）			13日（金）
	有都福祉交流センター	13日（火）			
1歳6カ月児健康診査	母子健康センター	21日（水）	午後1時～2時	平成26年3月25日～4月17日生	11日（水） 27日（金）
3歳児健康診査	母子健康センター	27日（火）	午後1時～2時	平成24年4月生	17日（火）
		28日（水）			18日（水）

※各健診の対象者には通知しています。

※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。

【持ち物】母子健康手帳、質問用紙

【健診内容】身体計測、内科診察（健診のみ）、育児相談、発達確認をします。

◎4カ月児健康診査は離乳食の話があります。

◎1歳6カ月児健康診査では手作りおやつを試食があります。（協力：市食生活改善推進員協議会）

◎1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査は栄養相談、歯科健診（ブラッシング指導）があります。歯ブラシをお持ちください。

◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。

けんこう大使
やわたん



定期予防接種のお知らせ

持ち物：母子健康手帳、予診票

（必ず持参。持っていない人は健康推進課まで連絡ください）

【集団接種】

種別	日時・場所	対象年齢・接種方法	次回の日程
BCG	10月7日（水）午後1時20分～2時20分 ＜母子健康センター＞	生後1歳に至るまでに1回 （標準的な接種期間：生後5カ月～8カ月に達するまで）	11月10日（火）

【個別接種（通年）】

予防接種名	対象年齢・標準的な接種方法等	今月の通知対象者（通知時期）
ヒブ	生後2カ月～5歳に至るまで 初回接種月齢により接種回数異なります。	平成27年8月生 （生後1カ月の翌月初め）
小児用肺炎球菌		
三種混合不活化ポリオ（IPV）※①	1期（初回）	生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日の間隔で3回
	1期（追加）	7歳6カ月に至るまでに1期初回接種（3回）終了後、1年～1年6カ月の間に1回
四種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ）	1期（初回）	生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日（3～8週間）までの間隔で3回
	1期（追加）	7歳6カ月に至るまでに1期初回接種（3回）終了後、1年～1年6カ月の間に1回
二種混合（ジフテリア・破傷風）	2期	11歳以上13歳未満までに1回
麻しん風しん混合（MR）	1期	満1歳～2歳に至るまでに1回
	2期	幼稚園、保育所等の年長児に1回 【接種期間】平成28年3月31日まで
水痘ワクチン	満1歳以上3歳未満で2回接種	平成26年10月生 （満1歳の誕生月初め）
日本脳炎 ※②（特例対象者：平成7年4月2日～平成19年4月1日生）	1期（初回）	3歳～7歳6カ月に至るまでに6日～28日の間隔で2回
	1期（追加）	7歳6カ月に至るまでに1期初回（2回）接種終了約1年後に1回
	2期	9歳～13歳未満までに1回、1期（基礎免疫）終了約5年後に接種
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～高校1年生で3回 （標準的接種年齢：中学1年～高校1年生） ※積極的にはお勧めしていません。接種に当たってはその有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。	平成24年9月生 （満3歳の誕生月の翌月初め） 平成23年9月生 （満4歳の誕生月の翌月初め） 要申込

※①三種混合ワクチンの製造は終了しました。三種混合ワクチンの接種を希望される人は、健康推進課へ連絡ください。四種混合を接種する場合は、三種混合と不活化ポリオを接種する必要はありません。

※②特例対象者に当てはまる人で、1期・2期の接種が受けられなかった人は、20歳未満の間（7歳6カ月～9歳含む）に接種可能。

※市外での接種を希望する人は、事前に健康推進課へ連絡ください。

【注意事項】

◆医療機関には保険証など住所が確認できるものも持参してください。接種間隔を守って受けましょう。各予防接種の該当年齢以外は任意の予防接種になります。感染症などにかかった場合は主治医に相談を。

◆予診票をお持ちでない人は母子手帳など接種履歴のわかるものを持参し、健康推進課まで申し込みください。